

**【書類名】 要約書**

固形燃料製造プラント（２）は、油脂を含む果実から精油を精製する精油プラント（１）から排出される含油排水を油水分離し、燃料油（Ｆ）と処理水（Ｗ）に分離する分離部（２１）と、精油プラント（１）から排出される空果房を熱処理

5 することで燃料を生成する熱処理部（２３）と、燃料油（Ｆ）を熱処理部（２３）に供給する燃料油供給ライン（Ｌ１）と、を備え、熱処理部（２３）の燃料として燃料油（Ｆ）を利用することを特徴とする。この構成によれば、固形燃料を生成するに当たって、精油プラント（１）から排出された含油排水から得られた燃料油（Ｆ）が用いられるため、固形燃料製造プラント（２）の効率を向上させる

10 ことができる。

**【図３】**